

OUR 新日本スポーツ連盟東京都連盟機関紙 SPORTS 東京

〒170-0013 豊島区東池袋 2-39-2
大住ビル 401
TEL: 03-3981-1345 FAX: 03-3981-8315
E-mail njsf@tokyo.email.ne.jp
7,8月号 2010年7月10日
発行責任者: 萩原 純一

プールだけじゃもったいない！
夏は **海** で楽しく泳ごう！



第39回 東京海の教室 (東京水泳協主催)

いよいよ梅雨もあけて海の季節、館山で皆さんにお会いする時期が近づいてきました。ぜひクラブで、仲間のみなさんと誘い合っただご参加を！みなさんのおいでを心からお待ちいたしております。

いつ	2010年7月30日(金)～8月1日(日) 2泊3日	
どこ	千葉県館山・北条海岸	
費用	2泊6食、保険料含む	
	一般(中学生以上)	30,000円
	小学生	28,000円



遠泳にもチャレンジできます。楽しいですよ！

海での泳ぎを覚えて、沖のほうまで泳いだ楽しさ、一緒に泳ぐ仲間を信じて1時間30分コース、2時間コースを泳ぎきった言葉に表せないような感動を味わって下さい。海泳ぎ初めての人でも大丈夫！不安いっぱい参加された皆さんをベテラン指導員が笑顔で迎えてくれます。海は怖くないよ、やさしく包んでくれるよと親切に海泳ぎを指導してくれます。夕食後は、海に関わるお話で盛り上がります。真っ暗な中でなんともいえず青白く光り輝く夜光虫(うみほたる)、今年も見られると良いですね。遠泳前日のミーティングは、参加者全員、明日の完泳を目指しての決意を固めます。

宿泊は民宿ですが、笑顔のすてきな気性のさっぱりとしたおかみさんに会えるのも楽しみです。もちろんお料理も最高！新しいお風呂場も気持ちいい！

参加を希望される方は東京水泳協議会まで。よろしくお願ひします。

TEL: 03-3981-1345 東京水泳協まで



「頑張ったね！」遠泳を終えるとみんながアーチをつくって出迎えてくれます。



「泳がない」ことが命を救う?!

～練馬区連盟着衣泳講習会より～

いよいよ、夏休みシーズンが到来します。水辺で遊ぶ機会も増えてきます。また、夏を前に、集中豪雨による水の災害も起こります。そのような中、何度と繰り返される痛ましい水の事故を耳にします。その中には、浮いて救助を待つことによって防げた、助かった命があったのではという事例が少なからずあるように思います。服を着たまま、靴を履いたままで溺れた状況は、特に心が痛みます。練馬区連盟では、毎年着衣泳講習会を開催し、水難事故をなくす取り組みをしています。

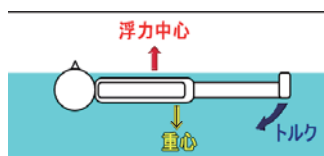
要点をまとめると、以下の通りになります。

1. 服を着たまま水の中に放り出されてしまった時は、「泳がない」で浮きながら救助を待ちます。
2. 衣服も靴も浮き具になります。保温の効果もあるので脱いではいけません。また、手をあげて「バンザイ」の姿勢をとることで、背浮きの状態になり、呼吸しやすくなります。
3. 溺れている人を見つけても、「すぐに泳いで救助にいかないこと」。抱きつかれて、救助する側も溺れます。空のペットボトルやリュックサックなど浮き具になるものを渡してあげましょう。

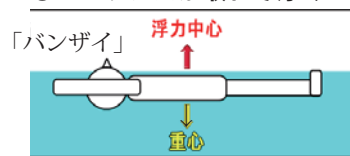
(詳しくは練馬区連盟までお問い合わせください)

eメール t-egawa@jcom.home.ne.jp

× 足から洗んでいく



○ バランスが取れて浮く



ここで紹介したものはほんの一部ですが、正しい知識と技術を身につけていれば、冷静に判断し、命を救うことができます。いろんなところで、着衣泳の講習会を開催して自らの命を水の事故から守る術の知識と技術を習得する機会を作って欲しいと思います。自らの学習が、身を守ることになるからです。安全に気をつけてより楽しく海水浴や水遊びを楽しみましょう。

(練馬区連盟 江川照子)

Welcome to OUR SPORTS Club

東京水泳協 練馬区連盟



三原台かめのこ水泳クラブ

ドル平を教えて30年。わかりやすい指導方法が好評です。

クラブ員数：約20人(大人と子供が半々)

問い合わせ：電話・FAX 048-481-0279 近藤 浩子

練習場所と時間：三原台プール(土曜日午後6時半～8時半)

光ヶ丘プール(水曜日午前10時半～12時半)

「親子で一緒に泳げるようになりたい」という思いからクラブ結成30周年をむかえました。クラブで成長した仲間がスポーツ連盟の認定指導員になり、後進の指導にあたるのが特徴です。そのおかげで、指導方法はドル平(呼吸の仕方に重点を置いて行う泳法。手は息継ぎ、足はドルフィンキック)を基本に据えたものに統一され、わかりやすいと好評です。

●合宿、ハイキングなども行い、親睦をはかっています

夏の海合宿は今年で26回目となり昔からの遠泳に加え、より競技性の強いオープンウォータースイミングにも取り組んでいます。その他に座学やミーティング(アルコール入り)などもあり、みんなで楽しんでいます。

年末の泳ぎ納めでは50mを10本から30本泳ぎ、達成感いっぱいです。その他には、ハイキングなども行い、親



2007年の夏の海合宿で仲良くなったライフセイバーの方と一緒に記念撮影

睦もはかられています。また、練馬区連盟の一員として、着衣泳と中長距離記録会にも協力しています。着衣泳指導員も5人うまれました。

●いつでも、どなたでも練習にお越しください

練習は一般開放の中で行っているの、どなたでもすぐに参加できますよ。まったく泳げない人でも、ドル平で完泳することから初めて、毎年上達していくことができますよ。是非一緒に泳げる感動を味わいましょう。

人との絆を感じられる。それが、バドミントンの魅力



東京バドミントン協議会副理事長
練馬バドミントン協議会会長
はまだ ゆみこ
濱田 由美子 さん

埼玉県出身。社会人になってからバドミントンを始めて以来、その面白さの虜になり、数多くの大会に参加。前衛で攻めるのが大好き。スポーツ連盟でも数多くの大会で活躍するクラブ「やまなみん C」のリーダー。

家族は夫と4歳になる息子の3人家族

●バドミントンがスポーツ初体験

スポーツ経験がほとんどなかった濱田さんは、10年前に結婚前の夫の濱田隆さんに誘われ、地域の体育館に行き、バドミントンと出会いました。そのフレンドリーな雰囲気が居心地よくて、足しげく練習に通うように。3ヶ月後には生まれて初めて大会に参加、緊張で頭の中は真っ白になったそうです。「それでもとても新鮮で面白いと感じ、すっかりバドミントンの魅力に取りつかれました」と当時を振り返ります。多い時は年間50回、ほぼ毎週大会に参加し、東京だけでなく関東近県にも足をのびしました。スポーツ連盟の全国祭典にも出場し、愛知県にまで遠征したこともあります。普段出会う

ことのない人達と試合が出来るととても楽しく、印象に残ったそうです。

●上達できたのは仲間がいたからこそ

バドミントンを始めて半年ほどたった頃、体育館で一緒に練習していた仲間達とクラブ「やまなみん C」を結成し、代表にも選ばれました。クラブの名前は濱田さんの旧姓からとったそうです。会場の貸し切り利用が可能になり、中身の濃い練習が出来るようになりました。スポーツ連盟にも加盟して試合経験を重ね、東京バド協のリーグ戦でも1部で活躍するようになりました。

しかし結成当初は、実力差がありすぎてチームメイトには「申し訳ないなあ」と思っていたそうです。だからこそみんなに追いつくために、必死で基礎練習を重ねました。練習に付き合ってくれたチームメイトには感謝の気持ちを今でも忘れません。

バドミントンの魅力についてお聞き



すると「練習も試合もダブルスで行うことが多く、パートナー、対戦相手に応じて戦略を考えてプレイするのがとても楽しいんです」と語る濱田さん。そしてパートナーとの掛け合い次第、個別では敵わない相手にも勝利できるので、「仲間との絆を強く感じられるのが一番の魅力」だそうです。バドミントンへの熱い気持ちが伝わってきます。

●運営もみんなと一緒に楽しめます

スポーツ連盟に加盟してからは選手として参加するだけでなく、運営にも積極的に関わっている濱田さん。試合が滞りなく行われるようにアナウンスをしたり、試合が入った選手に交代で審判に入ったり、大忙しですが、「とてもやりがいを感じられる」そうです。「元々、人を集めて一緒になにかをすることが大好きだったので大会の運営はとても楽しいですね。」と頼もしいかぎりです。

「今後はもっと団体戦の試合を増やしたいですね。個人戦にはないチームの一体感がありとても楽しいですよ。東京バドミントン協議会が年2回開催している加盟チームによるリーグ戦も団体戦で、とても盛り上がるので、こういう大会を増やしていけば、加盟するチームも増えていくんじゃないでしょうか。」と今後の展望も語っていただきました。

周りの人と一緒に楽しむことをとても大事にしている濱田さん。持ち前の明るさで周りも楽しい気分になってくれます。今後の活躍に期待しています。

(インタビューアー 編集委員 渡辺)



「やまなみん C」のみなさんと一緒に

東京都連盟 NEWS

五街道から日本橋を目指して集合
「東京ウォーキングクラブ 4月例会
(東京春季フェスティバル)」

●自立したウォーカーになろう

2010年4月18日(日) 各自が自宅付近の五街道(東海道・中山道・甲州街道・奥州街道・日光街道)から日本橋を目指してウォーキングをする「集中ウォーク」を行ないました。このウォークキングの狙いは、「リーダーに連れて行ってもらうウォーキングから脱皮して、自分でコースを設定できる自立したウォーカーになろう」というものです。どの道を選んだらいいのかと結構頭を使う作業が入り、コースづくりのノウハウを身につけることにもなります。と同時に、クラブの中に案内ができるリーダー的会員を生み出す素地ともなります。

●ルート設定の積み重ねがウォーキングのレベルアップに繋がる

この日は、5コースで11人が参加しました。一人でコースを設定したのは3コースです。他の2コースは同行者付きです。「どこで何時何分」と行程を巻紙にした人や、同じ中山道でも昌平橋を渡るとか、万世橋を渡るとか様々でした。このような積み重ねがクラブのウォーキングレベルを一歩一歩高めていくと運営委員会では確信しています。

(東京ウォーキングクラブ 青嶋繁太郎)



日頃の練習の成果を発揮し、
和気あいあいと試合を楽しむ
「中野・もえぎテニス大会」

新日本スポーツ連盟中野区テニス協会の主催「もえぎテニス大会」チーム対抗戦が5月16日(日)、哲学堂テニスコートで開催されました。1チームの編成は男女各3~4人で計8人までで、18チームが参加しました。18チームを大会本部が3チームずつの6ブロックに分け、ブロックごとのリーグ戦を男子、女子、混合ダブルスの3種目で行いました。リーグ戦終了後は各ブロックの1位同士の6チームが抽選による組み合わせをし、トーナメント方式で優勝決定戦を行いました。各ブロックの2位、3位同士も1位ブロック同様にトーナメント戦で各順位決めて、各ブロックの優勝チームには賞品が渡されました。

●教室参加者の上達ぶりに驚く

1位同士の優勝決定戦は双方ともに実力で勝ち上がり男子、女子、混合ダブルスとも大接戦でした。応援する方もポイントごとに声援と拍手を送っていました。私のチームは3位ブロックのトーナメント戦で、試合に負ければその場で終了という緊張の中で3試合を行い、結果は2位でしたが一日楽しいテニスの試合ができて大満足でした。

昨年も参加されたテニス教室のチームの上達の早さにはびっくりしました。「もえぎ大会はチーム参加で日頃の練習の成果を出せて、和気あいあいと試合を楽しめました」と、いう喜びの声も聞かれました。

(中野区テニス協会 市野沢稔巳)



セルフジャッジと混合の部を行う
北区方式のソフトボール大会
「第35回北区春季ソフトボール大会」

現在、北区連盟主催のソフトボールは、「春季大会」「スポーツ祭典」それぞれでの年2回開催となっています。

北区のソフトボール大会の特徴の一つは、男女混合の部があることです。創立当初から混合チームの参加があり、初めは女子一人につき3点ハンデをつけて行っていました。最近では男子のみの部と、混合の部に分けて行っています。もう一つはセルフジャッジで行うことです。お互いフェアプレーで行うことを意識することにもつながりますし、公式審判員の方をお願いしないで済むので、その分参加費を安くし、参加者の負担を少なくする事が出来ます。

●ソフトボールそのものを楽しむ

5月30日に開催された今年の春季大会には男子チームが8つ、混合のチームが2つ参加されました。そのレベルはさまざまですが、それぞれが勝利を目指しつつも、ソフトボールそのものを心から楽しんでくれていることが大きな特徴だと思います。とくに「混合」は、よりレクリエーション的に、より楽しむことを重視し、みなさんリラックスして参加いただいています。

(北区連盟理事 明石太基)

学生が多数参加、激戦が展開
「2010年杉並春季バドミントン大会」

5月30日に杉並区立妙正寺体育館にて開催した本大会は、76ペア152人のバドミントン愛好者が集まり熱戦が繰り広げられました。

●若い力が炸裂、波乱の幕開けに

今回は男女ともに大学生が多く、スピード感溢れる試合の連続でした。特に男子1部は予想を超えるレベルの高さで、第一シードの実業団ペアに続き、

昨年度全国スポーツ祭典の準優勝ペアも緒戦で姿を消す波乱の幕開けとなりました。

その男子1部は千葉県代表の坂本・築山ペア(しゅが〜ず)が、女子1部は第1シードの磯部・柴田ペア(Pureness)が激戦を制して見事優勝。男女2部はいずれも決勝で第1シードを破っての優勝でした。

●10年前の3倍の規模に拡大

過去の記録を掘り返してみたところ、私が杉並の大会をお手伝いさせていただくようになってから10年以上が経過していました。そして最初に担当させていただいたのは、1998年の春季大会で、参加ペア数は27ペアと今とは比較にならない程に規模の小さなものでした。現在の規模まで成長できたのは、小さな体育館での開催でも魅力的な大会にするために、賞品の充実やスムーズに運営するための工夫が実を結んだ結果だと思っています。今後も皆さんに喜んで頂けるような大会創りに励みたいと思います。

そして、当時も今回も準優勝とあと一つが勝てない自分の改善にも努める所存です。(杉並バド協 櫻井 匠)



男子2人、女子2人で力を合わせて挑む独特の大会形式

「第6回M I X 団体戦卓球大会」

1番から3番までミックスダブルスをする人気の団体戦を最近完成した墨田体育館で行いました。1チームは男子2人女子2人で構成されています。和気藹々と楽しむチーム、日々の練習の成果をふんだんに発揮してくる気合

十分のチームと参加者はさまざまで、合計128チーム512人のマンモス大会となりました。

●ベテランの経験が若さとパワーを凌駕

1部は全国大会に出場するレベルの選手たちが集まり、開会式直後の予選リーグ1試合目からドライブやスマッシュを打ち合う好ゲームが見られました!! 決勝トーナメントでもその迫力は衰えず逆に増すばかりで見ごたえのある試合が続きました。結果は卓球はただ体力がありパワーがあれば勝てるものではないと言わんばかりにベテランチームが見事優勝を飾りました。

2部はエントリー数が非常に多かったため3ゾーンに分かれての優勝決めとなりました。どちらかというところエンジョイ卓球♪な感じでしたが、予選を終えたあとトーナメントに進んだときにはもう負けられないという気持ちが各チームにあり徐々に各チームがヒートアップ!! してきました。

●男女混合で打ち合う難しさと面白さ

この大会の面白さは男子のボールを女子が打ったり、女子のボールを男子が打ったりセットごとに順番が入れ替わるので戦局が読みにくいことです。よって格下のチームが格上のチームに勝ったり出来ることだと思います。また開催される日が待ち遠しいです。

(東京卓球協運営委員 松野 宗勝)

初めての会場での開催は、
大会記録ラッシュ
「2010 春季陸上競技大会」

●いつもと違う会場に戸惑いも

晴天に恵まれた2010年の春季陸上は、八王子市上柚木公園陸上競技場を舞台に312名のアスリートにより熱いたたかひが繰り広げられました。今回の春季陸上は、駒沢公園陸上競技場が工事で使えないため、場所と時期をずらしての開催となりました。選手も競技役員も上柚木公園陸上競技場がどこにあるのかわからない状況なので

「参加する選手が少ない事が考えられる」と役員からも心配する声があり、結果的には前回665名の半数の参加にとどまってしまいました。他にも役員のみさんから「運営はスムーズにできた」「選手のマナーも良かった。」「他の大会、イベントと重なったので参加者が少なかったのでは」という感想が寄せられました。

●大会当日は新記録が次々と

参加者が例年より少ない状況でも、今大会では3種目5つの大会新記録が出ました。1500m一般男子に出場されたS選手は従来の記録を100分の14秒縮める4分07秒38の記録を出しました。この記録は東陸30傑の1500mの記録を破るタイムでした。また、中学男子100mでは従来の11秒71という大会記録を上回る中学生が3人もあらわれました。(タイムは11秒38、11秒63、11秒70でした) 中学男子ではもう一つ、砲丸投げでも大会記録の12メートル63を破る12メートル99の新記録が生まれました。このように大会記録がいくつも塗り替えられる事は久しぶりでした。

大会の会場や開催時期を決める際には「スポーツ 君が主人公」の精神で選手の願いや思いを十分に考慮する必要があります。今回は参加者こそ少なかったものの、競技では新記録が大量に生まれる、初めて参加する人や団体があるなど、「スポーツ 君が主人公」を活かす活動ができたのではないかと思います。(東京RC会長 金子正芳)



「泳ぐ君が主人公」の大会 「第18回東京辰巳水泳大会」

2010年5月23日、私は副審判長として大会役員をさせて頂きました。開会挨拶で竹内審判長は参加者全員に歓迎と連帯の意を示し、選手には何よりも自分のベストタイムを目指すことを強調しました。『フェアな競い合い、ぎりぎりの競い合いの中でこそ、ベストタイムを出しやすい。このことを考えれば、競争相手を自分の敵と見るのではなく、自分のベストタイムを導いてくれる必要不可欠なスポーツ仲間としてとらえよう！』と言う素晴らしい挨拶でした。私が所属している「おやしお」や「オルカ」でも、初心者から上級者までの技術向上、交流と同時に様々な大会、タイム、競争も楽しむことをクラブの両輪にしています。健康ブームですがそれだけに終わ

らない、ベストタイムを追求することにスポーツクラブとしての魅力をもたせてくれています。

●全ての選手に声援が送られ、会場全体が一つになった

さて、大会は順調に滑り出しました。女子100m自由形を皮切りに50m、200mそれぞれの4種目とメドレーリレーとリレーそして1500m。盛りだくさんの種目に、応援の聲が広がり辰巳国際水泳場に響き渡ります。遅れても最後まで頑張る選手への暖かい声援がおこります。障害を持っていても輝きを放つ選手達に感動や勇気もらいます。まさに『スポーツ君が主人公！』です。素晴らしいスタート・ターンに唸り、速い泳ぎに見とれ、会場が一つになっていく。素晴らしい大会でした。この連帯の輪が世界に広がれと心から思います。『スポーツは平和と共に！』W杯もそうですが、スポーツを通じて世界から貧困と戦争を

一掃したいものです。

●要員・ボランティアのみなさんに支えられて

朝の10時から午後5時過ぎまでの1日がかりのレースでした。ここで活躍してくれたのが要員・ボランティアのメンバーです。事前の準備から、当日の準備、東京水泳協議会の事務局の皆さんには本当に頭が下がります。そして審判長、折り返し監察員、泳法審判員、機械操作員、総務部、スターター、計時員、記録員、召集員、通告員、選手受付、ライフガード、救護員、等など80数名の競技役員がガッチリ団結してサポートをしています。緑の下の力持ち！ボランティア無くして大会は成り立ちません。

(大会副審判長 大島 安行)

全国祭典開催種目紹介 その5 - 水泳 -

11月3日(水・祝) 東京辰巳国際水泳場

第31回全国年齢別兼東京年齢別水泳大会

記録も年々向上、仲間との交流、楽しく暖かい大会に、おおぜいの皆様のご参加をお待ちしております。



日本のトップスイマー達が泳ぐ、辰巳国際水泳場で年齢別水泳大会が11月3日行われます。例年1000名近い参加希望者があり、東京水泳協議会が開催する年間5大会のなかで、最大の大会がこの年齢別大会です。泳ぎの初心者からベテランまで、10代から85歳を超える様々な年代の選手が、素晴らしい泳ぎを競い合います。『スポーツ、君が主

人公』がまさに生きている素敵な大会を開きたいと願っています。

年々選手のレベルとマナーが向上していることを実感する大会でも有ります。100名近い大会役員も参加団体から送り出していただき、参加選手に支えられ大会運営は進行します。参加選手と大会役員が一緒に作り上げていく大会にぜひおいで下さい。

(東京水泳協議会 副運営委員長 宮久保加乃子)



多くの役員が運営を支えています

第2回ラージボール講習会に参加してきました

5月31日に行われたラージボール講習会では、早稲田クラブの正木康子さんを講師にお招きして、フォアハンド、バックハンド等の基本打法を中心に練習しました。ラージボールとは通常の「硬式」のピンポン球より直径が4mm大きな球を使用します。「たった4mm?」と思わ

れるかもしれませんが、通常のピンポン球は直径40mmなので、10%大きな球です。みなさんも急に身長が10%伸びてたら、明らかに違和感を感じるでしょう?それと同じように、通常の「硬式」と「ラージボール」もかなり感覚が異なります。一言で言うと弾まない、ということです。スピードと回転両が抑えられます。「硬式」ではサーブ、レシーブまでで終わってしまうことが多いのですが、ラージボールだとラリーが続きやすいことが人気です。また、球を自分の力でしっかり打って返球する感覚は「硬式」でも応用できそうです。いつかは大会にも出てみたいですね。そして次回には北川登(東京卓球協副運営委員長)氏に勝利した

いです!

現在卓球協議会では「スポーツ連盟でもラージボールを」との声に応じて、3年前から大会や講習会を開催して、普及に努めています。新たな分野を開拓し、仲間を増やすことにも繋がっているようです。(編集委員 渡辺)



都連盟理事会報告

第15回 6/14
18名中 10名出席

1. 全国連盟総会決議を受けての討論(第3回目)

前回に引き続き討論を行う。現在の大会へのたくさんの参加者が集まりスポーツ連盟に期待が寄せられている状況を重視し、選手、チームに帰属を大胆に進める。また、種目ごとに様々な状況があり、連盟費基準をどの種目も同じにするというのは無理がある。例えば、都連盟との関係で財源が現状を下回らないという条件でシュミレーションをしてみるなど各種目で検討して欲しい。一方で、「都連盟は決められた連盟費基準で人数をカウントしているのだから、そのような措置は取れないのではないか」という意見も出た。

2. 東京の反核平和マラソンの取り組みについて

代々木公園での「閉会セレモニー」を「反核平和のスポーツマンのつどい」という名称に変更して地域連盟や種目組織からも代々木公園に14時に集まるようにしたい。1500kmマラソンへ、協賛金の要請があり、都連盟はスポーツ権活動局予算から、10口5万円を協賛金として拠出する。

3. 第28回全国スポーツ祭典

4. 月次報告から見える地域組織、種目組織

5. その他

・渡辺良治さんの休職とその後の対応

*8月9日~9月30日まで、休職予定。(日本縦断サイクリング)

10月1日から復職、専従職員として契約の予定。

経過と予定

- 6/1 都庁前宣伝行動(革新都政をつくる会)
- 6/8 都議会本会議の傍聴(東京マラソンの法人化、スポーツ振興局設立)
- 6/10 東京反核平和マラソン実行委員会
- 6/14 第15回理事会
- 6/19 テニス協会総会(18:00 中野商工会館)
- 6/20 東京スキー協議会総会
- 6/24 韓国政府人権委員会がスポーツ連盟を訪問
- 6/26 全国スポーツ祭典実行委員
- 6/30 都民生活要求大行動
- 7/2 OUR SPORTS 東京編集会議
- 7/12 第16回理事会
- 7/13 東京反核平和マラソン実行委員会
- 7/24 第15回東京反核平和マラソン
- 7/27~8/8 東京~広島~長崎 1500km反核平和マラソン

~~編集後記~~

我が家にはテレビがない。だから、真夜中の日本vsデンマーク戦は、スポーツ連盟の事務所のテレビで録画して、翌朝に観ることにした。

6時に家を出て、自転車で事務所に向かう。コンビニなどのお店には寄らない。もしスポーツ新聞の見出しが目に入ったら台ナシだ。レジの金額を見せるモニターも、ニュースを表示したりするので危ない。それより、何よりも店員が一番こわい。

顔見知りのオバちゃんは、何を言うかわからない。歩道を歩いている人の会話も要注意だ。彼らの表情も見ないほうがいい。「何も見ていない、何も聞こえないぞ」と念じながらペダルを踏み、なんとか事務所に着いた。「よし、早速録画を観よう」とテレビをつけた瞬間、青いユニフォームを着たサポーターたちがはしゃいでいる映像が……。(佐藤)

都連盟スポーツカレンダー 2010年8月,9月

卓球

- ・全国スポーツ祭典予選(団体戦) 8/7,8(土、日)
小豆沢体育館、大森スポーツセンター
- ・全国スポーツ祭典予選(個人戦)
8/28、29(土、日) 大森スポーツセンター
- ・関東オープン中高生大会 8/19(木) 8/23(月)
東京体育館 立川泉体育館
- ・ハッピーカルテット 9/13(月) 東京体育館

北区

- ・北区ダブルスPリーグ 8/8(日) 滝野川体育館

中野区

- ・中野スリーダブルス 8/1(日) 中野体育館
- ・中野スポーツ祭典団体戦 9/23(木・祭)
中野体育館

練馬区

- ・練馬スポーツ祭典 8/28(土) 光ヶ丘体育館

江戸川区

- ・第44回江戸川オープンMIXペアマッチ卓球大会
8/14(土) 江戸川総合体育館

陸上

- ・検見川ランニング教室 9/19(日)～20(月)
東京大学検見川総合運動場

北区

- ・月例赤羽マラソン 8/22、9/26(日)
岩淵堤防土手

多摩地域

- ・月例多摩川ロードレース 9/12(日)
多摩川・国立ロードコース

水泳

- ・第39回海の水泳教室 7/30(金)～8/1(日)
館山・北条海岸
- ・第2回オールエイジ水泳大会 9/20(祝)
東京辰巳国際水泳場

北区

- ・第48回北区スポーツ祭典水泳初心者教室
7/22、29 8/5、12、19(木) 王子プール

テニス

北区

- ・第48回北区スポーツ祭典 女子ダブルス大会
9/12(日) 新河岸川コート
- ・第48回北区スポーツ祭典 男子ダブルス大会
9/23(祝) 新河岸コート

中野区

- ・中野スポーツ祭典テニストーナメント
9/5(日) 哲学堂庭球場

練馬区

- ・練馬スポーツ祭典 7/25 8/1、8、15(日)
土支田庭球場
- ・第22回クラブ対抗団体戦 8/21(土)、22、
29、9/5(日) 土支田庭球場、夏の雲公園庭球

バドミントン

- ・第2回東京オープン 9/11(土)
駒沢公園屋内球技場

練馬区

- ・第42回練馬スポーツ祭典バドミントン大会
8/7(土)、15(日) 光ヶ丘体育館

サッカー

- ・第42回東京サッカー祭典決勝トーナメント
9/5(日)～ 駒沢公園第一球技場ほか

北区

- ・第48回北区スポーツ祭典サッカー大会
8/8、15、22(日) 北運動場、荒川サッカー場

バレーボール

北区

- ・第35回春季ミックスバレーボール大会(3部)
7/4 8/8(日) 旧西浮間小体育館、
堀船小体育館
- ・第35回春季ミックスバレーボール大会(4部)
7/18 8/8(日) 旧西浮間小体育館他
- ・第48回北区スポーツ祭典バレーボール大会予選
8/28(土)、9/19(日) 滝野川体育館

板橋区

- ・板橋レディースバレーボールオープンリーグ大会
9/5(日) 赤塚体育館

野球

北区

- ・北区連盟リーグ戦 8/1、15、29 9/5、19(日)
中央公園野球場、又は新荒川大橋野球場

板橋区

- ・板橋野球リーグ 毎週日曜日
戸田橋野球場、小豆沢野球場ほか

練馬区

- ・第42回練馬スポーツ祭典野球大会
9/5、12、19、26(日) 北大泉野球場

ウォーキング

- ・8月度例会 8/22(日) JR高尾駅集合
- ・9月度例会 9/25(土) JR品川駅集合

ソフトボール

北区

- ・第48回北区スポーツ祭典ソフトボール大会
9/26(日) 中央公園野球場

その他の種目

北区

- 第48回北区スポーツ祭典太極拳初心者教室
9/16～11/29(毎週月曜) 王子小体育館

訂正とお詫び

OUR SPORTS 東京6月号において記述に間違いがあり訂正させていただきます

・5ページの「反核平和マラソンのススメ」
誤「筑肘一夫さん」
正「筑肘和雄さん」
以上のように訂正し、お詫び申し上げます。

機関紙・会報いただきました！

- ・「スポーツおおさか」7月号
大阪府連盟
- ・「Sports Net ちば」No. 97
千葉県連盟
- ・「月刊かながわスポーツ」7月号
神奈川県連盟
- ・「スポーツ文化」No.223
宮城県連盟
- ・「スキー協通信」No.319
東京スキー協
- ・「シーハイル」6月号
シーハイルスキークラブ
- ・「こなゆき」No.197
SCこなゆき
- ・「STTA NEWS」第92号
東京卓球協議会

「スポーツ・反核平和のつどい」

・第15回東京反核平和マラソン7/24(土)午後2時より、代々木公園にて反核平和のつどいを行います。炎天下走ってきたピースランナーを迎えます。ランナーの労をねぎらい、萩原理事長のアコーディオンに合わせ全員で平和の歌を歌い、東京～広島～長崎反核平和マラソンのランナーを励まします。冷たい飲み物も販売いたしますので、ぜひお越しください。

